

1学期が始まり、1ヶ月が過ぎ、子どもたちもそれぞれの学年での生活に慣れてきているようです。

新たな小学校生活をスタートした1年生もそれぞれの担任の先生の話聞きながら、落ち着いて学習や学校生活に取り組んでいます。

【子どもたちとの会話に思うこと】

私の左目は相変わらず充血していて、多くの子どもたちが気遣って声をかけてくれます。

「校長先生、目はよくなった?」「まだ赤いね、お大事なさい」「痛くない」「早くよくなるといいな」など、子どもたちに励まされています。

先日は、1年生の男の子が「校長先生、海老蔵さんみたい」と言いました。その真剣な顔つきの中には「痛くないかな?かわいそうだな」という気持ちが見てとれました。私はその子に「テレビに出てた海老蔵さんの目も赤かったよね。よく覚えてるね。でも校長先生は痛くないよ、平気」と答えると同時に子どもの物の見方に関心させられました。

子どもたちは、コミュニケーションをとるために、一生懸命、今、自分が持っている知識や経験を総動員して発言をしています。今、目の前にある現象を持っている知識や経験に照らし合わせて考えます。今回の「海老蔵さんに似ている」の発言も、過去にテレビに映し出された映像と、ぶたれた結果目が赤くなっている＝「痛いだろうな」という思いが詰まったものだと思います。

このように子どもたちとの会話の中には、日々、驚きと関心させられることがたくさんあります。きっと、家庭でも子どもたちの感性豊かな、そして、大人がびっくりするようすばらしい発言があるのではないのでしょうか。何気無い会話の裏では、子どもたちは「今、自分が持っている知識や経験を総動員して発言」しています。すばらしい一言、驚きの一言を聞いたときには、ぜひ、声に出して「すごいことに気づいたね」「そうだね。そんなことを感じたの。すばらしい。」など子どもたちに伝えてください。そのことがより一層コミュニケーションを楽しむ姿や物事を深く考える姿を引き出していくものと思います。

【体育集会】

4月28日に2回目の体育集会を行いました。

体育集会で全校児童が集まりましたので、整列の確認と練習をしました。6年生が整列の見本を見せ、6年生の列を基準に全校の児童が整列します。



真剣に取り組む子どもの姿と慣れない整列に一生懸命取り組む1年生の姿に長尾小学校の子どもたちの「よさ」をあらためて感じることができました。

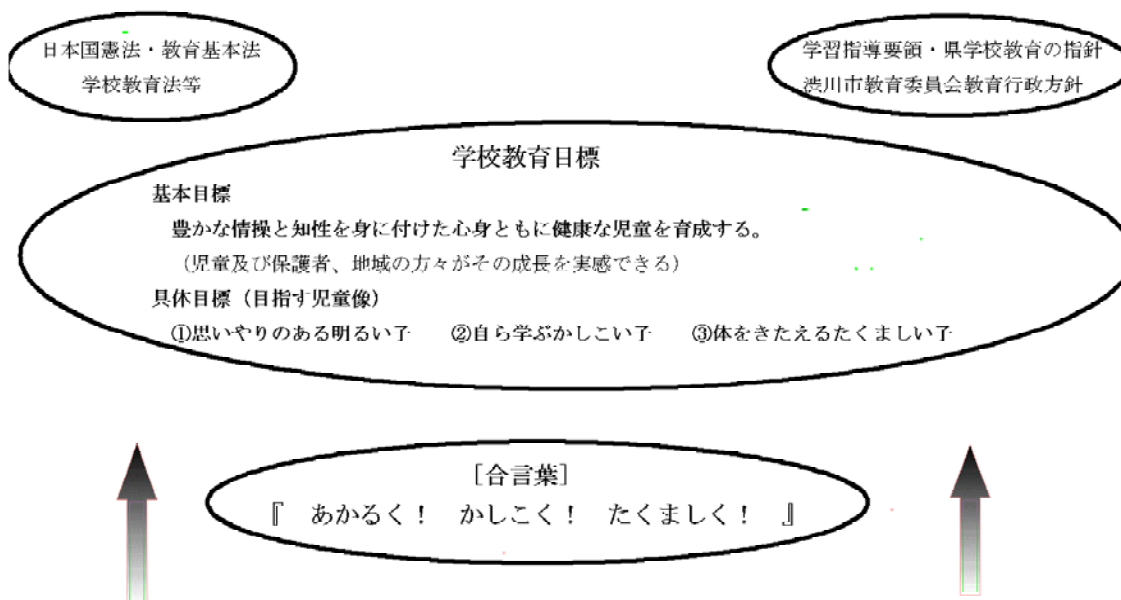
整列の確認・練習の後は、校庭の石拾いに全員で取り組みました。短時間ではありましたが、学年ごとに決められた場所の石をたくさん拾うことができました。



平成23年度の長尾小学校の学校教育目標や目指す児童像など「学校経営方針」を掲載いたします。次号では「指導の重点や具体的な実践」について掲載したいと思います

平成23年度 澁川市立長尾小学校

学校経営方針



<p>目指す学校像</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 基礎学力の定着と健やかな心と体づくりに努め、豊かな人間性を培う学校 (2) 生きる力を育み、子どもが楽しいと思え、明日も来なくなる学校 (3) 家庭・地域と結ばれ、親や地域に信頼される開かれた学校 (4) 教職員が使命感と情熱を持ち、働きがいと潤いのある学校 	<p>目指す教師像</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 子どもの心を理解して指導をする教師 (2) 自分の仕事に責任を持つ教師 (3) 挑戦する姿勢を持つ教師 (4) 粘り強く繰り返し指導をする教師 (5) 地域社会の願いに対応できる教師
---	--

学校生活の充実

- 全教職員が組織の一員としての自覚をもち、自己の専門性を生かして学校経営に参画し、学校教育目標を具現化するための教育実践に日々努める。
- 教師自身も学び成長することを目指し日々の教育実践を行い、児童・教職員がともに目標と生き甲斐をもって生活できる学校の創造に努める。

学習指導の充実

- たくましく生きる力をはぐくむ「基礎・基本」の習得を図るきめ細かな指導を充実する。
- 人間力及び授業力の向上を目指し、自己研鑽と授業改善に努める。

生徒指導の充実

- 積極的な生徒指導を組織的・継続的に展開し、指導・援助を充実する。
- きめ細かな児童理解に努め、児童が成就感や自己存在感・自己有用感を持てる場を工夫する。

安全指導の充実

- 全教職員が危機管理マニュアルを基盤とした安全管理と安全指導を徹底する。
- 安全な生活環境及び学習環境の整備と危機管理意識の高揚に努める。